

# 四国8の字ネットワーク

## 提言資料

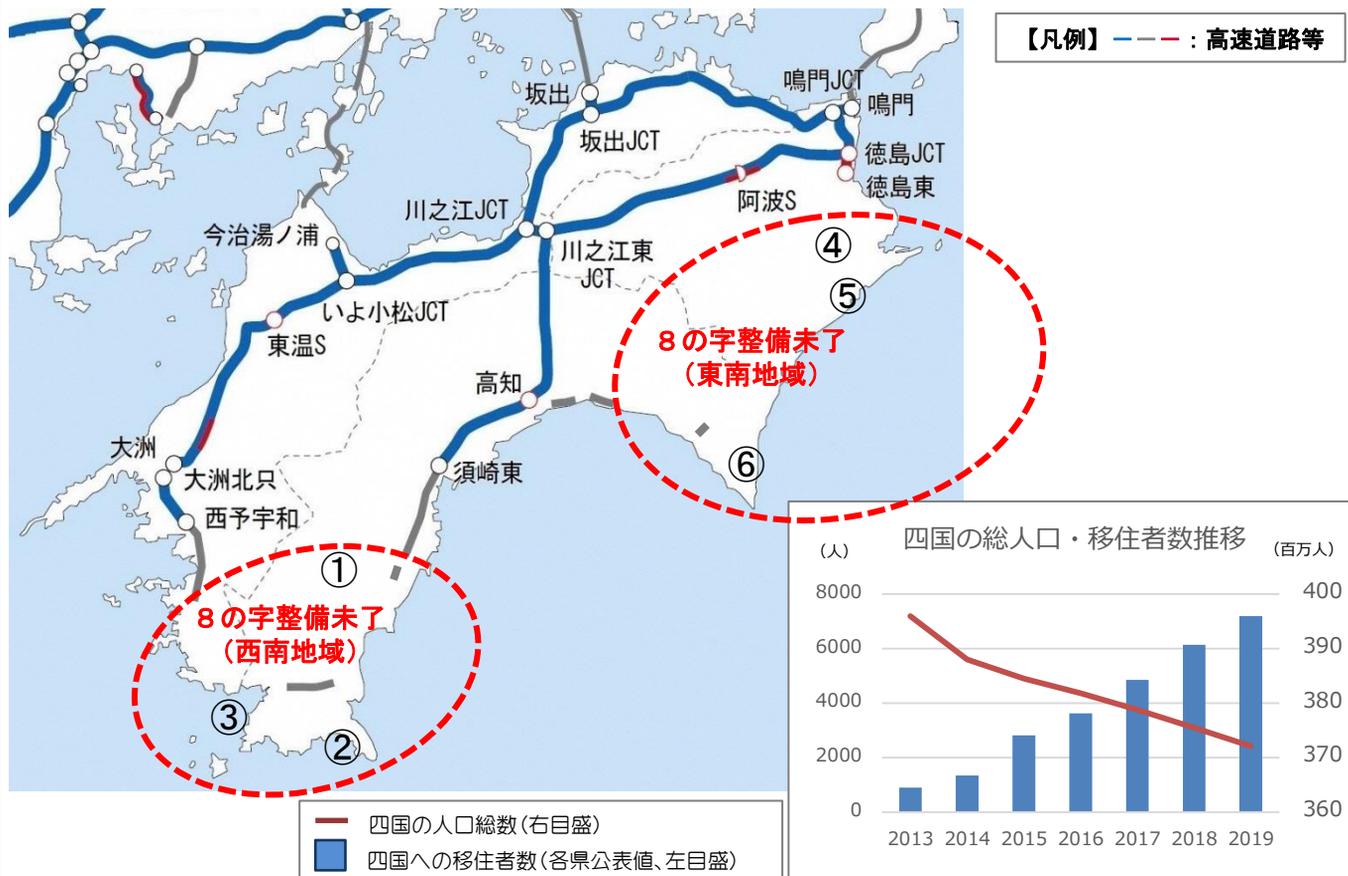


### 8の字推進戦隊

※四国8の字ネットワークの更なる整備促進や利用促進を目指し、四国4県が団結した活動を実施するために制作したキャラクターです。

**四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会**  
(四国経済連合会・徳島県・香川県・愛媛県・高知県)

四国の西南地域と東南地域には豊かな自然と魅力的な観光資源が存在。サテライトオフィスやワーケーションの適地としても注目されている。  
 ⇒高速道路整備により、交流人口の増加に加え、二地域居住や関係人口の創出・拡大、ひいては新しい働き方・暮らし方を求める都市住民の地方移住、東京一極集中の是正につながると期待できる。



① 四万十川 (高知県四万十市)



② 足摺海洋館 (高知県土佐清水市)



③ 柏島 (高知県大月町)



④ 太龍寺ロープウェイ (徳島県那賀郡)



⑤ サテライトオフィス (徳島県美波町)



⑥ むろと廃校水族館 (高知県室戸市)



# 「ひと・モノ」交流拡大を支える高松自動車道



平成31年3月：高松自動車道の完全4車線化！

- 大型連休期間中の渋滞を緩和！
- 対面交通に伴う重大事故を解消！
- 災害時の緊急輸送路としての機能を確保！



4車線供用後の高松自動車道（津田トンネル周辺）

## ■四国の物流がより便利に！原材料や製品の輸送効率アップ

GW中の大型車交通量の変化（H31→R2）

出典：四国地方整備局報道発表

新型コロナウイルス影響下で物流を担う大型車のニーズに  
 応える！

瀬戸中央道  
 8%増！

高松道  
 5%増！

地理院タイル（白地図）を加工して作成

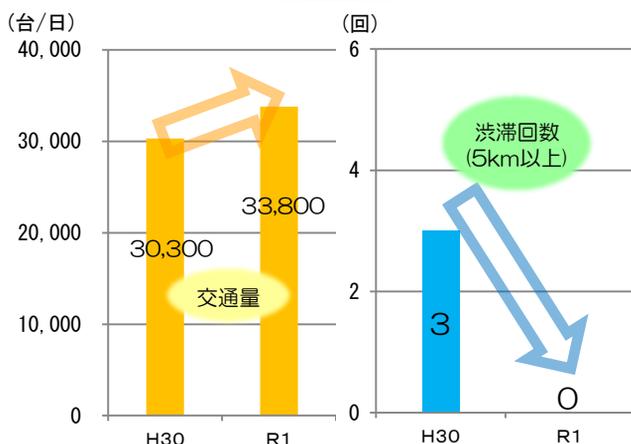
4車線化事業区間周辺での企業進出、  
 地元経済活性化への期待

高松東ファクトリーパーク

高松道  
 (4車線化完成)

平成13年3月 完成  
 ↓  
 平成26年1月  
 全区画企業立地完了

完全4車線化後、お盆期間の渋滞が解消！



三木町：従業員1人当たり製造品出荷額の推移(H13→H29)  
 (左記工業団地の地元自治体) 出典：香川県の工業



高松道沿線に工場を建設した製造業者の声



原材料を関西から、製品を関東へ輸送するため、高速道路を利用しています。4車線化が進めば、物資や従業員の移動時間の短縮につながります。

# 地域経済を支え、「命の道」となる高速道路の整備を！

愛媛県

### 3 大洲・八幡浜自動車道 約14km

名坂道路 L=2.3km H25.3.17 全線開通

八幡浜道路 L=3.8km 整備促進

夜屋道路 L=4.2km 整備促進

大洲西道路 L=3.3km 整備促進

### 2 今治・小松自動車道 23.3km

今治道路 L=10.3km 整備促進

今治小松道路 L=13.0km H13.7.9 全線開通

**1 四国8の字ネットワーク**

津島道路 L=10.3km 整備促進

**[内海～宿毛]** L=約29km 早期事業化！

・H30年度計画段階評価が完了

・都市計画・環境影響評価の加速化！

・早期事業化を切望！

付加車線設置 (6.3km)

付加車線設置 (約9.7km)

付加車線設置 (約4.4km)

ミッシングリンクが解消されれば・・・大きな効果が！

**◆ 四国8の字を活用し、新たな広域交流・連携が加速する！**

①中国～四国の広域交流・連携を強め**真の架橋効果**を！

②九州～四国～京阪神を結ぶ**新たな国土軸**を形成！

大分県(県庁)から大阪府(吹田IC)まで本州ルートと比べ、**200km以上短縮！**  
フェリー使用により、**2時間以上の休憩を確保し、運転手さんの負担軽減**に寄与！

## ◆ 地域の安全・安心が加速する！

■【平成30年7月豪雨では、高速道路が「命の道」に！】

○南予地方の主要な交通網が寸断した際、**高速道路がいち早く交通機能を確保。**  
まさに、「命の道」の中心的役割を果たした。

路側崩壊 (啓開まで25日)

JRも寸断 (再開まで68日)

路側崩壊 (啓開まで10日)

高速道路がいち早く交通機能を回復! (1日で啓開!)

崩土 (啓開まで4日)

宇和島市 最大13m

津島高田

津島岩松

津島南

内海

宿毛和田

宿毛

宇和島市 最大17m

【津島道路】 (H24事業化)

【内海～宿毛間】 (都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施中！)

高速道路が未整備の津島岩松～宿毛間の国道56号は、津波により寸断の恐れ!

ミッシングリンクを解消し「命の道」に!

## ◆ 地場産業の振興が加速する！

■ 高速道路の整備が進むにつれ、全国シェアが拡大！

○南予地方は「養殖マダイ」等の水産業が地場産業！

全国シェア約6割へ

マダイ (生食用) 第1位

チョコブリ (チョコレートに含まれるカカオポリフェノールを飼料に混ぜて与えたり)

スマ (マグロともカツトも違う魚)

宇和島鯛めし

スマの刺身

■ 大津波により町中心部が浸水 (南宇和郡愛南町)

○唯一の幹線道路(国道56号)が寸断!

○鉄道もなく、陸の孤島に!

H31年3月、計画段階評価が完了!

高台バイパスルート案で決定!

至内海IC (仮称)

松軒山公園 (防災拠点)

県立南宇和病院

至宿毛

一本松支所

消防本部

愛南町役場

防災・交流施設 (計画中)

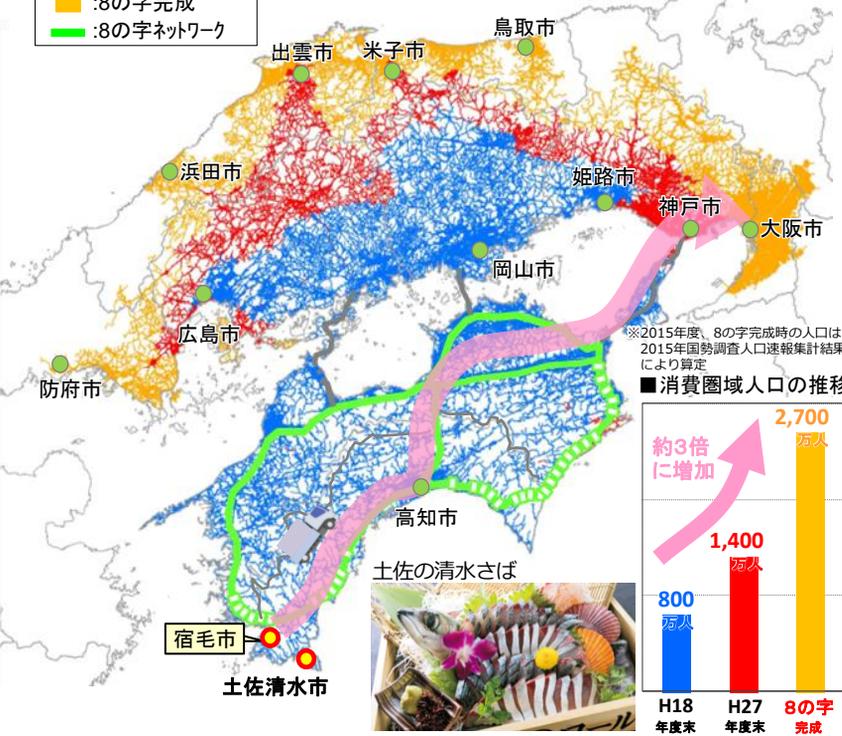
深浦漁港(かつお水揚げ四国一) 最高津波水位14.7m

「愛媛県地震被害想定調査(第1次報告)」による津波浸水想定

特産物の販路拡大

●宿毛市からの消費圏域(6時間圏域)の拡大

- :H18年度末
- :H27年度末
- :8の字完成
- :8の字ネットワーク



- さばを安定して活魚輸送 できるのは約6時間
- 遠方への活魚輸送に不可欠な高速道路



・ブランド魚「土佐の清水さば」・活魚での出荷により、さばの活魚水槽を設置した飲食店が開店  
単価が鮮魚の3~5倍!

■養殖魚(マダイ・ブリ・マグロ等)の加工能力 県内最大規模の水産加工施設が操業開始 (R1.7操業開始:宿毛市)



- ・事業内容:養殖魚の加工等
  - ・県内新規雇用者:22名
  - ・対米HACCP認証取得予定
  - ・主な加工品:フィレ
- ▼マダイのフィレ 加工量約2,000尾/月

8の字の整備 特産物をより高鮮度で大消費地に届けることが可能に

基幹産業の安定化・効率化

●地域の基幹産業を支える幹線道路(国道55号・国道493号)には危険箇所が多数存在



■大規模な崩壊や落石が度々発生



■国道493号等を利用したゆずの出荷



■新たなゆず園地の整備

